

厚生労働省和歌山労働局発表
平成 25 年 7 月 30 日 (火)

担 当	厚生労働省和歌山労働局
	職業安定部職業安定課
	課長 木村 孝
	労働市場情報官 森脇 稔
電 話	073 (488) 1160

和歌山県の労働事情 第 6 号

重複を除いた求職者数及び就業地を考慮した求人数を用いた有効求人倍率(試算)

1. 現在公表している有効求人倍率は、各ハローワークで受理した求職者数と求人数を用いて算出している。(表の①、②、③)
2. しかし、求職者の中には、居住地の近くや希望する就業地の近くなど複数のハローワークに登録する方がいる。平成 24 年度の公表されている和歌山の求職者数は、月平均で 17,182 人であるが、複数のハローワークに登録していることが分かっている求職者について重複計上を除くと、15,590 人となり、約 9%減少する。(表の④) なお、重複は窓口での聞き取り等によって把握している。
一方、求人については、例えば就業地が和歌山の求人が大阪のハローワークで受理された場合、和歌山の求人で計上されずに大阪の求人で計上されている。平成 24 年度の公表されている和歌山の求人数は、月平均で 14,364 人であるが、求人を受理したハローワークで計上せずに、就業地で計上する方法で算出すると、15,077 人となり、約 5%増加する。(表の⑤)
3. 上述の重複を除いた求職者数及び就業地を考慮した求人数を用いて試算した有効求人倍率は、和歌山で 0.97 倍と求人数と求職者数がほぼバランスのとれた数値となった。なお、近畿各府県については、京都 0.91 倍、滋賀 0.89 倍、大阪・兵庫で 0.85 倍、奈良 0.84 倍である。(表の⑥)

表 既公表値と試算値 (重複を除いた求職者数及び就業地を考慮した求人数を用いた有効求人倍率)

(平成24年度 月平均)

	既 公 表 値			試 算 値			差 (⑥ - ③)
	有効求職者数 ①	有効求人数 ②	有効求人倍率 (② / ①) ③	重複を除いた 有効求職者数 ④	就業地を 考慮した 有効求人数 ⑤	有効求人倍率 (⑤ / ④) ⑥	
全国計	2,410,620	1,978,970	0.82	2,157,588	1,978,970	0.92	0.10
近 畿	417,208	321,292	0.77	364,599	314,469	0.86	0.09
滋 賀	29,195	19,863	0.68	25,951	23,138	0.89	0.21
京 都	55,318	45,073	0.81	48,250	43,692	0.91	0.10
大 阪	190,910	155,212	0.81	161,952	136,985	0.85	0.04
兵 庫	100,223	69,254	0.69	90,211	76,443	0.85	0.16
奈 良	24,380	17,526	0.72	22,645	19,134	0.84	0.12
和 歌 山	17,182	14,364	0.84	15,590	15,077	0.97	0.13

※ 有効求人数・有効求職者数・求人倍率は原数値。

※ ④は、複数のハローワークに登録していることが把握された場合、求職活動をメインに行うハローワークに計上し、非メインとなるハローワークには計上しないことで、重複計上を除いた有効求職者数。